



気候変動に具体的な対策を



世界各地の異常気象を食い止めるには？

日本各地でもこれまでに経験したことのない大雨や猛暑で大きな被害が出るなど、異常気象は身近になってきました。世界では、干ばつや海面上昇、自然災害により、多くの生き物が苦しんでいます。その原因の一つが人間の活動から生まれる温室効果ガスによる地球温暖化です。このまま加速すればどんな地球になってしまうでしょう。私たちが一人一人が変えていけることはないでしょうか。

考えたことや調べたことを書こう。

海の豊かさを守ろう

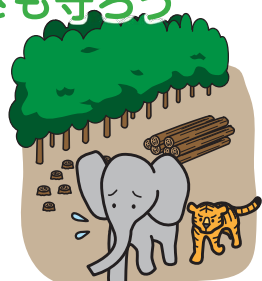


海と海の資源を守り、私たちの未来を守る

生物は海から誕生しました。今も私たちは、地球表面の約7割を占める海の「豊かさ」に支えられています。しかしその海が危機的な状況です。海に捨てられるごみ、工場や家庭からの排水や農薬などにより、汚染が進んでいます。また、魚や海洋資源のうばい合いも起こっています。この先もずっと、美しく豊かな海を、みんなで守り分かち合うためには、何が必要でしょうか。

考えたことや調べたことを書こう。

陸の豊かさも守ろう



絶滅危機の野生生物が3万2000種！

森林は「生物多様性」に重要な役割を果たします。しかし今、人間の活動や異常気象による災害が原因の「森林破壊」が大きな問題です。そのスピードはとても速く、毎年330万ha（1分間に坊っちゃんスタジアム約1.9個分）*の森が、なくなり続けています。人間もその他の生き物も、森林の豊かなめぐみを受け続けられる地球にしていくには、何を変えていったらよいと思いますか。

*2010年から2015年の5年間の平均

調べてみよう キーワード「海洋汚染」「プラスチックごみ」→SDGs CLUB:(日本ユニセフ協会) <https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/14-sea/>



エスディージーズ SDGs17



平和と公正をすべての人に



法律に守られ、安全で平和に暮らせるように

世界では5分間に1人の割合で、子どもが暴力を受けて亡くなっています。いかなる場合であれ、暴力は許されません。赤ちゃんが生まれたら、その子が1人の人として、その国や地域の国民・市民として、大切に扱われるべきです。

すべての人が、法的に有効な身分証明をもち、法律に守られ、安全で平和に暮らせる社会にしましょう。

考えたことや調べたことを書こう。

パートナーシップで目標を達成しよう



日本は開発途上国のSDGsにも協力を！

SDGsは世界みんなの目標。だから達成するためには「国際協力」が欠かせません。開発途上国の人々の暮らしをよくする「政府開発援助 (ODA)」や「公正な貿易 (フェアトレード)」などを通じてSDGsの達成を目指していきましょう。「国際協力」を学び、NGO・企業・自治体といっしょに、学校でできることを考えていきましょう。

考えたことや調べたことを書こう。

つながり合っている 17の目標



スウェーデンのヨハンロックストローム博士考案の、目標のつながりを表した図。

SDGsの土台は、土・水・空気・海や陸の生き物という自然環境。その上に、人の暮らし（健康・教育・エネルギー）があり、貧困・飢餓・差別のない平和な社会があります。さらにその上に、暮らしをよくするためのモノづくりや、産業を発展させる経済があります。すべてつながっているのです。そのため17番目の目標は、SDGsの達成には、すべての人が協力し合うことが何より大事という目標になっているんですね。

調べてみよう キーワード「パートナーシップ」「国際協力」→どうなってるの？ 世界と日本: https://www.jica.go.jp/aboutoda/interdependence/child_world/index.html

ほかに調べよう 「身分証明 (出生届)」「平和とピース」「公正 (目標16)」「政府開発援助 (ODA)」「NGO」「開発途上国 (目標17)



知っているかな？



エスディージーズ SDGs17



JICA「地球ひろば」

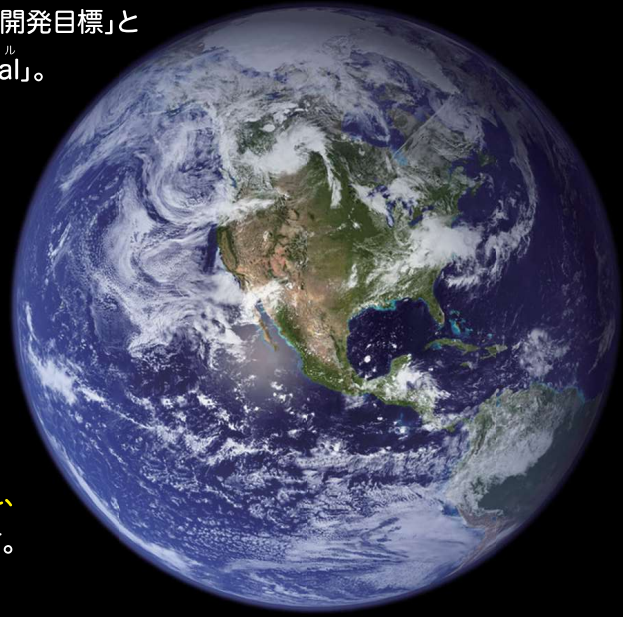
だれ一人取り残さない人類の目標

エスディージーズ SDGsは、日本語で「持続可能な開発目標」と訳されています。SDGsのGは「Goal」。

「私たちの豊かで安心・安全な生活」と、多様な生物が暮らせる地球を守り続けるために、目標を17に分け、2030年までに達成しようと決めたのです。

2015年の国連総会において全会一致(日本をふくむすべての参加国が賛成)で決まりました。

「世界中のみんながいっしょに考え、行動していくための目標」なのです。私たちもその一人です。



エスディージーズ SDGsはだれかががんばる目標ではなく、「私」が考え、行動する目標！

上の文章に出てくる「私たちの豊かで安心・安全な生活」。この言葉にあてはまる人は、世界中でごくごく一部です。世界の人口は、2020年で約78億人です。このうちほとんどの人が、「貧困」「飢餓」「紛争」「格差」「難民」「不平等」「環境破壊」「食糧不足」…といった、さまざまな問題をかかえています。SDGsの17の目標(ゴール)は、これらの課題を「みんなで知恵と勇気を出し合い、一人一人の責任と行動で達成する」目標です。

でもちょっと待ってください。これって日本以外の問題なのでしょうか？ 私たちの住む松山市でも同じような問題があります。私たちの身の回りにも課題はあるはず。まずは自分の身の回りのSDGsを見つけていきましょう！



マリン・エコラベル・ジャパン(MEL)マークを見つけてみよう
海や環境にやさしい漁業・養殖業を応援する水産物に関するマークです。

エスディージーズ SDGsは身近なもの

私たちの身の回りのできごとから、世界につながるSDGsを考えてみましょう。

自分と世界の人共通の問題

新型コロナウイルスの大流行により、世界中の人たちの生活が変化しています。学校が休みになり、世界の多くの子どもたちが教育を受けられなくなりました。また、大勢が仕事を失い、食べるのに困る人たちも出ています。新型コロナウイルスの流行や感染は、私たちの健康だけでなく、SDGsのあらゆる目標に関係しています。



エスディージーズ SDGsの番号を書こう

使うものの選び方

買い物で、あなたはどんなことに気をつけていますか？ 同じ種類の商品でも、環境のことを考えたもの、資源を大事にしたもの、被災地を応援するためのものなど、さまざまな商品があります。よいと思う商品をみんなが買えば、企業はその商品をたくさんつくろうとがんばります。そうすることで、社会が変わっていくのです。

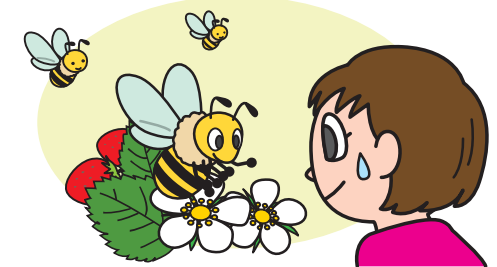


エスディージーズ SDGsの番号を書こう

生き物との関わり

たとえばミツバチは、さされるとこわいかもしれませんが、地球上でとても大事なはたらきをしています。野菜や果物の多くは、ミツバチがおしべからめしべに花粉をつけることで実ります。もしミツバチがいなくなったら、農作物の約7割がへってしまうでしょう。

動物や植物といっしょに生きることの、大切さを考えてみましょう。



エスディージーズ SDGsの番号を書こう

このマークは、エスディージーズ SDGsのどの目標に関係しているかな？
目標12「何でも大切にしよう」、目標14「海の豊かさを守ろう」、目標17「みんなで協力しよう」

